

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2019年 4月 15日 氏名 岩村浩秀

【JHF 活動履歴】
学生ハング 東海大学ハンググライダー同好会（現アニマルズ）
昭和58年 学生選手権、日本選手権出場 スポーツオーパカイト ハンググライダーズスクール 指導員補佐
社会人 全国各地大会出場
2013年～2019年 JHF 監事
【JHF 定款への理解】 （どれかひとつをマルで囲んでください） 熟知している・ある程度理解している・一通り目を通した・これから目を通す

<p>【立候補意思表明】公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え。</p> <p>その際に下記2点を含めて下さい。</p> <p>(1) 今後の JHF が活動していくべきと考える事</p> <p>(2) ご自分が監事として実践していきたい事</p> <p>この度、JHF 監事に4期目の立候補をいたします、岩村浩秀です。東京で生まれ育ち現在は税理士法人と監査法人の代表を務めています。</p> <p>JHFに監事としてかかわり早7年が過ぎました。ようやくこの業界の現状を理解しつつある気がします。</p> <p>協会としての根本的な問題点は、相変わらず日本国としての最大の問題点である少子高齢化と同じ理由であるような気がします。</p> <p>更に直近の課題としてはでは重大事故の発生とそれに伴う諸問題だと認識しています。今回の重大事故に対する対応は、制度改正と関係省庁へのフォローでしたが、いわゆる事業者（スクール・販売会社）と個別フライヤーへの対応と区分があいまいになっているところにも論点を複雑化させているように思います。</p> <p>次年度からは監事としては上記の問題点を踏まえたくて事業執行状況を見守っていきたく思います。</p> <p>JHF は公益財団法人ですので広く社会一般に対して公益事業を行うことを課された法人であり、特定の営利会社のために運用して良いものではありません。</p> <p>これを勘案しながら、事業者や個々のフライヤー会員に対して社会的地位の向上や、必要な情報発信、そして安全なフライトを行うためのとりまとめ役がJHFであると考えています。</p> <p>私は会計や法人法の専門家として公益法人の認定支援や監査を業として行っていますが、これからも JHF に関わり続けたく皆様のご承認をいただけるようお願い致します。</p>
--

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

時数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。

この用紙をプリントアウトし手書きでの提出、または上記項目を漏れなく網羅してテキストファイル(.txt)またはワードファイル(.doc)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の提出について」をお読みください。